

平成27年国立市議会第4回定例会
行政報告

おはようございます。

皆様のご出席をいただき、第4回定例会が開会されますことに対し、深く感謝申し上げます。

さて、幼児同乗用自転車の寄贈についてですが、11月11日に東京国立白うめロータリークラブより、子育て家庭に活用してほしいという意向で、幼児同乗自転車8台を寄贈いただきました。寄贈に対し、改めて感謝申し上げます。

今後、この自転車の利用方法について、要綱等を整備し、市民の皆様にも周知してまいります。

次に、「第46回秋の市民まつり」についてですが、開催日の11月3日は晴天に恵まれ、第50回を迎えた天下市と一橋祭との連携や大学通りの開放により、終日、多くの方々が賑わいました。今年も、天下市、一橋祭、市民まつりの共同企画として、路上パフォーマンスのダンスが披露され、一体感のある祭典とすることができました。

また、同日、市民表彰式典を大学通りにおいて挙行いたしました。表彰を受けられた皆様にも改めてお祝い申し上げますとともに、市民及び議員の皆様のご参加と関係者のご協力に深く感謝申し上げます。

それでは、9月定例会以降の行政執行の主なものについてご報告いたします。

初めに、政策経営部関係です。

総合基本計画の策定状況についてですが、これまで7回の基本構想審議委員会と3回の起草委員会を開催し、「国立市第5期基本構想（素案）」を作成いただきました。また、基本構想の審議と並行して、庁内の基本計画企画会議において、第1次基本計画（原案）を作成いたしました。

11月26日からは、基本構想・基本計画に対するパブリックコメントを開始したほか、タウンミーティングを市内3会場で実施し、24名の方に参加いただきました。

また、本日（12月1日）夜には、くにたち市民芸術小ホールにおいて、基本構想フォーラムを開催する予定です。

なお、総合基本計画策定の詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

次に、指定管理者の指定についてですが、9月25日及び28日に、指定管理者選定委員会を開催し、平成28年度（2016年度）から新たな指定期間を迎える4施設の候補者を選定いたしました。

なお、本定例会に関連する議案を提案させていただいておりますので、よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

次に、ストックマネジメントの取り組みについてですが、公共施設保全計画等に関する市民説明会を、10月22日から4回開催し、36名の方に参加いただき、貴重なご意見をいただきました。

今後も、市民のご理解を得るよう努めながら、ストックマネジメント事業を進めてまいります。

次に、行政管理部関係です。

長年の懸案事項でありました菅平用地についてですが、隣接地を所有する西東京市と共同でインターネット公売を実施し、10月16日に落札者が決定いたしました。

現在、売買契約や引渡しについての協議を進めており、所有権移転にむけて、事務処理を進めてまいります。

次に、損害賠償請求事件の取下げについてですが、平成25年(2013年)11月18日に提起された、市内中学校において、生徒が他の生徒に投げ飛ばされ怪我をした事故に関する損害賠償請求事件は、原告の訴えの取下げに対し、被告である国立市が同意したことにより、平成27年(2015年)10月21日に終了いたしました。

次に、個人番号制度についてですが、通知カードの発送に先立って、国が定めた「やむを得ない理由により住所地にお

いて通知カードの送付を受けることができない者に対する通知カードの送付に係る事務処理要領」に基づき、99人の市民の方が居所情報登録を行いました。

通知カードについては、住民登録のある全ての市民を対象として、11月15日より順次、配達を開始されております。

次に、災害協定の締結についてですが、一般の避難所での避難生活が困難な在宅療養者や単身の認知症高齢者が、福祉避難所として利用するため、10月29日付けで、日本郵便株式会社中央郵政研修センターと、「災害時における在宅療養者等の避難所に関する協定」を締結いたしました。

また、旧合川町時代から交流があり、昨年から開催された「国立まと火」にも協力をいただいている秋田県北秋田市と、11月18日付けで、災害時の物資の供給や職員の派遣などの相互応援のため、「災害時における相互応援に関する協定」を締結いたしました。

次に、第7回国立市消防団消防操法審査会についてですが、10月18日に谷保第三公園において開催し、これまでの訓練の成果が十分発揮された審査会となりました。

市議会議員をはじめ、多くの来賓の方々のご出席に対し、深く感謝申し上げます。

次に、健康福祉部関係です。

認知症の日の取り組みについてですが、10月4日に一橋大学兼松講堂において、「まちぐるみで認知症とあゆむ」をテーマに、4回目となるイベントを開催いたしました。

当日は、認知症カフェの報告、子どもたちによるダンス、当事者を含めたコーラス、シンポジウムなどを行い、一橋大学、医師会、歯科医師会、薬剤師会、認知症ケア学会など多くの団体から支援をいただき、500名を超える方々に参加いただきました。

次に、国民健康保険についてですが、急激な医療費の伸びや保険税収入の減少が見込まれることから、国民健康保険特別会計の収支改善を図るため、10月30日に国民健康保険運営協議会に対し、平成28年度（2016年度）からの税率改定について諮問を行いました。

今後は、協議会において議論を重ねていただき、1月に答申を受ける予定です。

次に、子ども家庭部関係です。

第3次国立市子ども総合計画についてですが、子ども総合計画審議会において議論を重ね、平成28年度からの第3次子ども総合計画（素案）がまとまりました。今後は、パブリックコメント及び説明会を実施していく予定です。

なお、詳細につきましては、本定例会中の福祉保険委員会に報告させていただきます。

次に、「すくすく子どもプロジェクト」についてですが、子育てしやすいまちを目指して、喫緊の課題である少子化対策に取り組むため、プロジェクトチームを発足いたしました。

プロジェクトでは、現役の子育て世代の意見を取り入れながら、これから子どもを持ちたい、国立市に住み子育てをしたい方を支援する仕組みを検討してまいります。

次に、生活環境部関係です。

第9期ごみ問題審議会についてですが、「家庭ごみ有料化の制度設計」及び「循環型社会形成推進基本計画の改訂」について、19回の審議会を経て、11月19日に最終答申が提出されました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の建設環境委員会に報告させていただきます。

次に、プレミアム商品券事業についてですが、商工会や地域の商店会の方々の協力を得て、10月3日に市内4箇所で開催いたしました。販売当日はトラブルもなく、12時半過ぎには5,000セットを完売いたしました。

今後は、期限内に使用していただくよう広報を行うなど、

引続き関係機関と連携して事業を進めてまいります。

次に、農業振興の取り組みについてですが、11月1日から15日までの期間、国立市内の飲食店において、くにたち野菜を味わうことができる「くにたち野菜フェア2015」を開催いたしました。

また、11月14日及び15日には農業まつりを開催し、今年度は、初めて「くにたちマルシェ」及び「消費生活展」と同時に開催し、多くの方にご来場いただき、くにたちの農業に触れていただく良い機会となりました。

次に、稲作体験イベントについてですが、市内の貴重な水田や府中用水などからなる貴重な農環境に触れ、農業への理解を促進するため、東京みどり農業協同組合国立地区青壮年部の主催のもと、6月21日に田植えを行い、10月24日には稲刈りを行うイベントを開催いたしました。

刈り取った稲は、11月3日開催の収穫祭イベントの際に、精米し参加者にお届けいたしました。

次に、都市整備部関係です。

（仮称）まちづくり条例の取り組みについてですが、9月30日から10月6日にかけて、市内4会場において、条例の素案について説明会を開催し、パブリックコメントを含め、様々

なご意見をいただきました。

いただいた意見も含め、引き続き、庁内検討会やアドバイザー会議において検討を重ね、条例案としてまとめてまいります。

次に、建物の耐震化の取り組みについてですが、10月24日に市民総合体育館において、地震対策に関する相談や工法の展示を行う耐震フェアを開催しました。

また、市の木造住宅耐震化助成の対象となっている住宅に対し、ポスティングによる耐震化の啓発を行いました。

次に、国立駅北口自転車駐車場の管理運営についてですが、10月1日に開催された国分寺市議会第3回定例会において、国分寺市運営の自転車駐車場を廃止することが議決されました。当該自転車駐車場は、継続して民間自転車駐車場として運営することが確定しております。

なお、本定例会に関連する議案を提案させていただいておりますので、よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

次に、自転車利用のマナーアップへの取り組みについてですが、10月22日から31日までの期間、放置自転車クリーンキャンペーンを実施いたしました。初日には、関係団体のご協力のもと、市内3駅にて合計87名が参加して、広報活動を行

いました。ご協力いただきました関係団体の皆様に深く感謝申し上げます。

また、10月24日には、環境フェスタの会場において、自転車シミュレーターを使った自転車の乗り方やルールを学ぶ教室を実施し、99の方が体験しました。

今後も、自転車利用のマナーアップの推進に取り組んでまいります。

次に、まちづくり推進本部関係です。

富士見台地域まちづくり事業についてですが、富士見台地域まちづくり勉強会として、10月31日に、「『くらしと風景』をテーマにした富士見台地域まち歩き散歩」を開催いたしました。

富士見台地域にある国立富士見台団地にとって、今年は創立50周年という記念の年であることから、誕生50年を機に「過去・現在・未来を通じて富士見台地域の100年を考える」と題し、これからの富士見台地域を考えるきっかけの場を作りました。

当日は、30名の方にご参加いただき、まち歩き後には、まちの魅力を折り紙などで表現するワークショップを行いました。

次に、国立駅東側高架下市民利用施設についてですが、

広域連携の観点から、国分寺市と共同の施設を整備するよう調整を行ってまいりましたが、この度、レイアウトや導入機能等について、国分寺市と基本合意いたしました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の建設環境委員会に報告させていただきます。

次に、教育委員会関係です。

教育フォーラムについてですが、11月20日に、くにたち市民芸術小ホールにおいて「聴いてみよう、いじめのこと」をテーマに開催いたしました。当日は、国立市教育委員会いじめ問題対策委員会委員長の東京女子体育大学小林福太郎教授をファシリテーターに迎え、小・中学生の活発な意見交換を通じて、いじめ防止について深く考える時間となりました。

次に、青少年音楽フェスティバルについてですが、10月25日に、国立学園小学校において開催いたしました。市内の公立・私立小・中学校10校の吹奏楽部、金管バンド、合唱部等が集い、日頃の練習の成果を発揮し、豊かな音楽で表現し合う素晴らしい会となりました。

次に、スポーツ施設予約システムについてですが、先行導入する市民総合体育館、テニスコート、野球場等公園スポーツ施設のシステム構築を終了し、テスト版の公開と利用者説

明会を開催し、利用者への周知を図りました。

今後は、平成28年（2016年）1月から、予約システムの運用を開始する予定です。

次に、国立第三中学校の夜間照明についてですが、照明設備の設置工事が完了いたしました。

今後は、学校での試験利用等により、実際の状況を検証し、平成28年第1回定例会に関連する条例の改正案を提出する予定です。

終わりに、本定例会には、「平成27年度国立市一般会計補正予算（第4号）案」等24議案を提出しておりますが、「職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案」及び関連する補正予算案等8議案につきましては、職員団体との交渉の成立など、条件が整いしだい追加議案として提出させていただきます。

また、教育委員会委員及び人権擁護委員の人事案件2件につきましても、準備が整いしだい追加議案として提出させていただきますので、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます、行政報告といたします。

平成27年（2015年）12月1日

国立市長 佐藤 一夫